



園部共同作業所
だより

國部共同作業所發行

NO 70

知たつ者・十井 すぐさま十が支配しり、応じきしくから
ら。いや京一郡南 すぐさま十が支配しり、応じきしくから
せそて家丹月各丹 すぐさま十が支配しり、応じきしくから
しのお族波末町地 すぐさま十が支配しり、応じきしくから
ま内願が町に・城 すぐさま十が支配しり、応じきしくから
す容い抱長、美家 すぐさま十が支配しり、応じきしくから
。をしえ様南山族会 すぐさま十が支配しり、応じきしくから
簡単き問題障礙 すぐさま十が支配しり、応じきしくから
にまことに書様 すぐさま十が支配しり、応じきしくから

で明けましておめでとうございます



理法会推南
事人長進丹
船・家地
井特会族域
ほ定精
の非(神
の營保
の利益
伸か活会
い動社
いし今協 つれ だ表い普くト退生○を神加増な害設る態軽だる際有輕
しょ年力家てて少き者こ及広、院活退深の、加る者へ支に減きよに者減
まうもと族いいしまでとを報○後、院め特特、育への援あ、たう、がの施
す。頑、会ますくすし要、はし障の住者て性に○成ル助、る○い働割交こ設
よ張協会。こつ。望等か正害一居のほを中就とパ成○障現、き引通と利
ろつ働員 とで さにつしの連、受しP小劳訪!、作害在○かが機、用
しての皆 をも せつてい特の就入、けいR企機問さ○業者無医け受閑○者
くい精さ 切改 てい頂理性サ業れこし業会回ん精所に支療てけ利手の
おき神ん に善 いてき解をボなどと理にの数の神等対援費いら用帳負
願までご 願さ た代を: 広、と、解續増の更障施す状のたれの所相

今年の文化祭も よろしく

いのすとまがふ性し皆い与ん文てと文感多い民
たごでいれをて様まえの化何な化動く・のす
し健結も参加いあ發いにする作活かりにをの等皆
ます。とご多幸りよりお願いいたきますこ皆様方
にあつきが心創切所に造るにの豊文化新動同作
化部一市民欲など、皆さるれき、活共はすの皆さ
んに思ふが心大業祭なたな作業を大業所に
は、美市

うになりました。初めて展示参加いただいたのは、園部町町政五〇周年と記念すべき年から、新市南丹市誕生の祝意を込めた記念すべき文化祭、そして今年の文化祭と毎年、皆さんが集めた流木を丹念に磨かれた、古木の置物の作品、市民の皆さんが立ち止まり観ていただく自主製品のステンドグラスの電気スタンド、絵画の出展と、今年は特に、至難の技を専門家の指導をうけられて、獲得された「スラッピングランプ」と一年の精進、努力の成果を市民の皆さんに作品を展示披露していただきまし

南丹市園部町文化協会会

南丹市社会福祉協議会
様
石田 寛子 様
京丹波町匿名 様
様

寄付金

西田光子	上田百合子	小西実	児島美由紀	川西敏夫	中川京子	石田幹夫	八木町匿名	西田カツエ	龍野さち子
中川裕子	詰め合わせ	お菓子	みかん	ジュー・ス	福引景品	みかん子	もち、小豆	もち	ジユース
西田光子	詰め合わせ	お菓子	みかん	ジュー・ス	福引景品	みかん子	もち、小豆	もち	ジユース
中川裕子	詰め合わせ	お菓子	みかん	ジュー・ス	福引景品	みかん子	もち、小豆	もち	ジユース
西田光子	詰め合わせ	お菓子	みかん	ジュー・ス	福引景品	みかん子	もち、小豆	もち	ジユース

寄贈品(平成一九年十二月三十日現在)

新春ボーリング大会



すおたすたンぶか年もたウ八て請定
かだけ。グ腕つは出。ル日例けし当
げいあこら前たガた「に福年作て初
といれしもわーんス開山りのた一
感共義もくあータやト催のお納の月
謝同援Nながーーーーーーーーーーーー
し募金Hつりながーーーーーーーーーーー
て金をKて、どーーイーーーーーーーーー
お会配歳きボ、個私クレケー迫が日
り様分末まーだもは三まイ月わ、を
まのいたレリいな今個しボ十れ下予

さ！ジモギ天を見わがこボがい一でり児。のがな目形どしト映年なはれンチ子さ狗のてくあんり、だ夏上、童子で浮るのはうもモ画配！彼まはヤがく、中いわるなボ足つに映白公供あかと大似いご子のの、目女がのとす。今シ！はでたくのにリをた一さ黒園のりん「きいわん存一子方がのとで」役好大特もさか楽か蚊され映にこまで島な象き対印大初もと天のきにのせとしなきに思二まろすくト女くで言でら、でな面思呼狗松で、でな、いがさい回し無を夜、私子も、うば松昔た人のいぶの島鞍すが胸もられました。馬の、すら料張出シオトす馬。らをの、すら料張。

金松星島トモ子の



君すえかいがれ音業、をめの金た阪そスで相あ。業かつ所女ス通ら午夕中モさは。るらるらま痴所横争る男星のラレマは撲げこにりてしはが所と前！だ子て、一し環誰人私すので綱う作性：で普もスあがたの励仲いま休多はい中トけさ、度か境でもはへ人は一仕業Y：すソテ会り強の彼ん間まだまいむうだしとん作もしにも含違音は筆な事所君：°デュのまいで女でにせ二ずのつのけまい、業歌こあ安めう痴か者ののでは。そイエカせとす。最おとんケキでかはとしう通所つる心ことでなをで出は彼それ、トランい。近らけが月ツッし安かたこ所のた横わし。信あり先す来一女のがをでオ。うい金まこ、シチがい定午。とは松こ綱けてでじりお頭。るも相な歌、ケクわえ星すみすかり、ケし後大で午島とYで歌すてならに作男二認手ぜつ大、リけ、を。作った通彼！たか体ス前ト

リス残た。満かべかン一きま食年池ものう作人つマす。私点つまばで緒もす事のさいこに業数今けス人量はでたしラかに手。の春んてとな所が年らツもがしてたんんみ伝クこかに。でつの多のれりいか。チばんいりとら田ホすて休かくて！まつ全。料といなにスを世中！以憩つりいきした部。ボ理おをで來マし話さム初来所たスまれたせ食。リはつしシくスて人んに参はでのマしい。いべ。ユおゆてヤれ会くとはい加じすで斯にクかま。ムしたわパ、とてて去天人てよ。は

リエクザイルだよク

所長 杉山 俊夫 ま願し年ばの彼何すた前君断員と入数忘の才がすうてもとで女と。一頭、りがは所え年誕ケな。こガ新もしは言こ回のそ続い一しほ生をいのンたかよどうれで筆れけか〇てば、会歌のごばなくうんのを〇頭をてに五七十旅クリ、えです。ろツるかなで金Kのまき願、回の機。なテ金彼：技し星さ彼だ願、回、宴マ会年ほ星女：をよとせ女日たい仲と、年でしをに、使う言たがの横し間いY会スは間あい目はそつかわのた浅綱てとう君と、会、月ラ



つあたんたひニキゼ川く、たたままでのたり、影スた福ほはまのを仮私私、にりほ。ト。と枚、シ京じ毎か。すしが見、クもがでのかずく曲つ装と泰ジしまはは私つで七ト子が年つ本にたた今ホら、はと来す神にか踊でけし石佑ツ、ましにはしででさあこた当も。年一れ、もはしれ踊てて田さん、に半ほいたしすんりうのはつジクはムまとましサあびかたり、的したも天しつ。た。かま例におてユー、あで中したンりんつかまエサ正チ久江そくしブイイタはのたあ、がりスをま出んあ。記クしいうでうたザグん、のさまレマロオラブ。みのまはたせしでんマ念ロカ神すか。イラは、ひん、と、しづしはルツレ中だ、みしのべんもしまジ撮、うルス、

けに！ん話休農さすし。見者、たバ所はがり。だでててと、る、をいうかえの食がたし作るが話！平西そのを期、な次てな歌り、の参、参作なはいき自こ入お苦までくて食事小。よ業のあ人ア成け回、のに、テ皆加昨加業、何るま身れ居い情しあや下事の寺そに所かりをホ十八れは樂で踊そいささ年し所と間しみは者しも。たれつさ進進千の木のなまし！八ば私し驚りのでんせのなにたた出のそ、ばてい備備鶴時、所、しなム年ともいき、後ケとてクか行続、い来方う言のけてしとそん世にさ、。かぼ一考何一ま芝色、ク頂リつ事、つけ年そなそに、た親ので話行ん思私とみえか日し居々キリキスたにてらがうもう顔食も作よ、たにでたとなをス、マ私はいれたこのだをべ言るう出。切他、人きといに、「い出し、芸余食マ作スであまそちうがな見らわ食と来とに、朝さまいつ出おのグ

てこの一年を振り返つ

いどいよで害上、いうとう安のげ初たぞ考支心あま春しよえ援しるすのまろおて暮が今喜くまいら、年びおすきせ地も申願。たる城障し

編集後記

ざす厚めまいた給た通おた少よめしかい。くてたた。すか所りだしりごまら昨ま本お下知各関るいのまき上ま理しク年し当礼さり団わ事ボ皆す、回し解たツまたに申つ合体つが、大るてとがキで有したいので出なんお変注、ご、一の難上方に皆い来スに陰喜文昨協変に焼うげ々す様たまをあ様んを年力わ変菓ごまにす、だし支たででいをにら更子

資金のボーナス



世願皆致のに思御れ思話いさしで頑い迷かつ人しんまよ張ま惑らてまもすろつすを先お田中。よ。してが掛もりろホくい、けたまし、おき私るびす。くム願まな事た。おのいすりとびこ